

野生の山菜類の放射性物質検査結果について

県内で採取された野生の山菜(特用林産物)について検査したところ、いずれも基準値以下または検出限界値未満でした。

1 検査結果

採取日	品目	生産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
			セシウム134	セシウム137	計
4月7日	たらのめ (野生)	高崎市 (旧箕郷町)	検出せず (<9.70)	検出せず (<6.74)	検出せず
4月8日	たらのめ (野生)	高崎市 (旧吉井町)	検出せず (<9.55)	検出せず (<8.20)	検出せず
4月13日	たらのめ (野生)	高崎市 (旧吉井町)	検出せず (<9.66)	検出せず (<7.64)	検出せず
4月21日	たけのこ(モウソウチク) (野生)	前橋市	検出せず (<9.53)	検出せず (<7.67)	検出せず
4月22日	わらび (野生)	甘楽郡 南牧村	検出せず (<9.49)	検出せず (<7.68)	検出せず
4月23日	たけのこ(モウソウチク) (野生)	甘楽郡 南牧村	検出せず (<8.95)	検出せず (<9.41)	検出せず
4月23日	たらのめ (野生)	高崎市 (※旧倉淵村)	検出せず (<9.46)	46.6	47
4月23日	たらのめ (野生)	高崎市 (※旧倉淵村)	検出せず (<9.56)	14.9	15
4月30日	たらのめ (野生)	沼田市 (旧白沢村)	検出せず (<9.51)	18.5	19
5月6日	たけのこ(モウソウチク) (野生)	沼田市	検出せず (<9.57)	検出せず (<9.70)	検出せず

- ・基準値：放射性セシウムの合計 100Bq/kg
 - ・放射性セシウムの計とは、セシウム 134 と 137 を合計し有効数字 2 桁に四捨五入したものです。
 - ・「検出せず」とは同欄下段の () 内に記載した検出限界値を下回ったことを示します。
 - ・分析機関：株式会社 食環境衛生研究所
 - ・分析機器：Ge 半導体検出器
 - ・最終検査日(結果判明日)：令和3年5月13日
- ※ 高崎市(旧倉淵村に限る)の「たらのめ(野生)」については、出荷制限が継続されています。

2 今後の予定

今後も引き続き検査を実施します。